

きみもCMディレクター！ ～ フォトストーリーでつくるTVコマーシャル～ Ver.1.0.5

有限会社カヤ 平井良信

(1)授業のねらい

メディアを知り、メディアに親しみ、そして自らメディアを作り発信する、このことこそ、メディアリテラシーを身につけるための最初の一步である。

この指導案は、フォトストーリー 注₁を使って、種々のテーマに沿ったCM (簡易動画)を作ることで、その目的を果たす。また、子どもたち同士の発表を通じて、制作者側と受け手側を体験し、メディアが持つ特性・技法の理解を深め、メディアが送り出す情報を積極的に読み解くメディアリテラシーの資質を育成する。

注₁: フォトストーリーはマイクロソフトの商品 (ダウンロードフリー)です。

(2)授業内容

最初の制作で感じたこと、とまどい、不確かなことや、友達の制作したCMをみて感じたことを踏まえ、2回目の制作をすることでより理解度を深める。(実施時間数が難しいければあれば1回も可)

教科、単元 総合的な学習の時間

内容 (全12時間)

PS (フォトストーリー)

時間	形態	内容	教材・IT活用
1・2 時限	事前学習 (導入)	・身の回りの情報を伝えるものには何があるか調べ、それぞれの役割・特長を発表する。 ・種々の情報メディア (媒体)の役割を調べる。 インターネットなどを使用して、メディアの種類や仕組みを調べる。	コンピュータ インターネット
3・4 時限	事前学習 (追究)	・どのようにしてテレビCMは作られているのか。 ・CMは何を伝えているのか。 ・テレビ (民放)はどのようにして無料なのか。 ・いろんなCMをみて分析しよう 注 ₂ みんなで話し合おう CM分析シート	コンピュータ インターネット
5・6 7 時限	体験学習 (1回目)	・CMのテーマを決め制作する。(個人、グループ) 注 ₃ ・共通テーマ決定 プレーンストーミングでキャッチコピー決定 絵コンテ制作 ロケハン (下見、下準備) 撮影、編集 (FS)、録音 (FS)制作。 制作のプロセスを通じてより理解を深める。 例) 1.自己紹介CM (15、30秒) 2.友達紹介CM (15、30秒) 3.家族紹介CM (15、30秒) 4.お宝紹介CM (15、30秒) 5.学校紹介CM (15、30秒) 6.先生紹介CM (15、30秒) 7.自由課題CM (15、30秒) 8.仮想商品CM (15、30秒) プレシート 絵コンテシート	デジカメ コン ピュータ

8 時限	事後学習 1 (発表・評価)	制作したCMを発表し、他のCMに対する感想・批判を交えて相互評価シートにまとめる。 すべての作品を繋いで一気に見せる。(対比の妙)そして質疑応答。(あまり時間をかけない) 相互評価シート	
9 時限	事後学習 2 (工夫・展開)	・画の順序を変えてみよう ・曲、ナレーション、スーパーを変えてみよう 工夫シート	
10・11 時限	体験学習 (2回目)	新しい テーマを自由 に決め制作する。 1回目の制作過程を踏まえ、新規制作しより理解を深める。	デジカメ コンピュータ
12 時限	事後学習 (2回目)	制作したCMを発表。他のCMに対する感想・批判を交えて自己評価シートにまとめる。 自己評価シート	

注₂:事前学習に「メディアってなんだ？」を使うことも考慮する。

大阪府<http://www.pref.osaka.jp/koseishonen/sonota/medialiteracy/mediatop.html>参照

注₃:グループの場合、プロデューサー、ディレクター、カメラマン、編集マン等役割を決めて制作する。

フォトストーリー制作条件 (案)

	初 級	中 級	上 級	備 考
CMの秒数タイプ	15秒	15秒	15秒 30秒	
コマ数	3枚 (15秒)	3枚 (15秒)	3枚 (15秒) 6枚 (30秒)	
編 集	デフォルトのみ (@ 5秒 × 3)	1カットの秒数変更可 画角変更	1カットの秒数変更可 画角変更 特殊効果 3つまで	
スーパー (文字)	無し	有り	有り	キャッチコピー等
音 楽 (選択できる曲数)	3曲	3曲	5曲	
ナレーション	不可	不可	可	

初級コースは中学年 (3・4年生)でも可。

機能がたくさんあるので、限定して使用する。

(3) 授業結果の評価 (評価の視点)

[意欲・関心・態度]

- ・メディアについて関心を持ち、テレビCMについても進んで調べることができたか。
- ・メディア一般やテレビCMに関心を持ち、意欲的に見学したり調べることができたか。

[思考・判断]

- ・メディアやテレビCMについて、調べる内容や方法を考え、見通しを持つことができたか。
- ・クラスメートの作ったCMに対して、伝えたい内容がわかりやすかったかという視点で感想や意見を持つことができたか。
- 調べ方、まとめ方、報告、発表の仕方を工夫したか。

[技能 表現]

- ・テレビCMの制作に対して、みんなと話し合い自分の考えを発信できたか。
- ・自分たちが伝えたい内容を、正確に分かりやすく発表したり、テレビCMを制作できたか。

[知識 理解]

- ・テレビ放送局の仕組みを捉え、テレビCMの位置づけを理解し、またCM制作者の人々の仕事の工夫や苦勞に気づくことができたか。
- ・テレビCMがどのようにしてできているのか、発信しているかわかったか。
- ・自分自身でテレビCMを制作することで、情報のあり方やメディアの特性を理解できたか。

(4)使用教材

フォトストーリー :マイクロソフトの商品 (ダウンロードフリー)

<http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/using/digitalphotography/photostory/default.msp>

「メディアってなんだ？」大阪府生活文化部次世代育成支援室 (ダウンロードフリー)

<http://www.pref.osaka.jp/koseishonen/sonota/medialiteracy/mediatop.html>

(5)教材の稼働環境

授業実施用 :

稼働推奨環境 OS :Windows XP CPU :Pentium 800MHz RAM256MB 以上

(6)添付書類 (案)

- ・マニュアル (TEXTデータ、映像等)
- ・サンプルデータ (フォトストーリー)
- ・ワークシート (CM分析シート、プレストシート、絵コンテシート、自己評価シート、工夫シート、相互評価シート)